

時間割番号 / Course Code	2CC103		
科目名 / Course Title	ニューヨーク国連研修 / UN Programme in New York		
科目区分	挑戦する知性科目		
担当教員名 / Teacher	大崎 敬子, 安部 由紀子, 西村 もも子		
開講期 / Course Duration	2019年度 / Academic Year 集中 / Intensive	開講曜限 / Day/Period	他/Others
単位 / Credits	2単位		
ディプロマポリシーとの関連	http://www.twcu.ac.jp/univ/academics/sas/curriculum/pdf/2018curriculum_map.pdf		
使用言語 / Language of instruction	日本語 (Japanese)		
題目 / Theme	国際連合とグローバルイシュー The United Nations and Global Issues		
科目概要 / Course Description	<p>【到達目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 議論や発表を通じて、他人の価値観、発想の多様性を認識することで、問題点を広範な視野で捉える力を養う。 ・ 主体的、能動的に課題を発見し、分析・検討に必要な情報を収集・整理し、探求していく力を身につける。 ・ 国際連合の役割や課題を理解することを通じて、国際的視野を広げ、国際理解を深める。 <p>【概要】</p> <p>2年次以上の全学科学学生を対象とする。異なる学科、異なる学年の学生が一つのテーマの下に集い、議論や発表を通じて、他人の価値観、発想の多様性を認識することで、問題点を広範な視野で捉える力を養う。学生自身が主体的、能動的に課題を発見し、分析・検討に必要な情報を収集・整理し、教員の直接指導と学生同士の切磋琢磨を通じて、探求していく力を身につける。この授業は、将来、国際社会に貢献したいと考える学生を対象に、国際的視野を広げ、国際理解を深めることを目的とする。本演習は、夏期休暇期間中のニューヨーク国連本部における海外研修を伴う。</p>		
内容 / Contents	<p>国連は、世界平和と発展のために、地球的規模の問題や国家が単独では解決できない様々な問題に取り組んでいます。本演習では、国連の基本的な役割を理解したうえで、平和構築、持続可能な開発、女性のエンパワーメント、人道危機など、国際社会が直面する緊急課題について学びます。世界各地で発生している多様な事象に触れることにより、地球市民としての自覚を持ち、グローバルな視点から国際問題を理解する力を養います。なお、本演習は、ニューヨークの国連本部における海外研修を含みます。</p>		
到達目標 / Goals of the course	<ul style="list-style-type: none"> ・ 国連の役割、また国連ががどのように世界の動きとかかわっているのか理解することができる。 ・ 国連が取り組む主要課題（ジェンダー問題を含む）について説明することができる。 ・ 様々な地球的課題をジェンダー的視点、グローバルな視野から理解することができる。 ・ 英語を用いて能動的に質疑ができる、コミュニケーション能力を身につける。 		
スケジュール / Schedule			
教室外の学習方法 / Work outside of class	<ul style="list-style-type: none"> ・ ニューヨークの国連本部における5日間のブリーフィングを含む。 ・ 国連のホームページ(www.un.org)、国連広報センターのホームページ(www.unic.or.jp)を用いて、現在注目されている地球的課題について基礎的な知識を身につけておくこと。 ・ 外務省のホームページ (http://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiiko/un.html)を用いて、日本の国連外交について基礎的な知識を身につけておくこと。 ・ 事前授業の終わりに、海外研修時に役立つよう、模擬質問を英語でコメントシートに書いて提出してもらうので、事前授業期間中に、関心のある課題について整理、理解に努めること。 		

テキスト / Textbooks
なし
参考書等 / Reference books
「Basic Facts about the United Nations」 United Nations 「国際連合の基礎知識」2016年版、国際連合広報局、関西学院大学出版会発売 ISBN978-4-86283-195-8 (上記の日本語版) 「国連・戦後70年の歩み、課題、展望」国連研究第17号、2016年、日本国際連合学会編集 「国際協力：その新しい潮流」2016年、有斐閣 「国際連合 その役割と機能」2018年、植木 安弘 著、日本経済社
成績評価方法 / Grading Method
<ul style="list-style-type: none"> ・ 期末レポート(student report) 40% ・ 平常点(participation in class) 30% ・ その他(Other) 海外研修時における参加状況 (30%)
学生へのフィードバック / Feedback to student
<ul style="list-style-type: none"> ・ コメントシートを利用してフィードバックを行う。(Feedback by comment sheet)
成績評価基準 / Grading Policy
<ul style="list-style-type: none"> ・ 国連の組織、役割りについて基本的な理解ができているか。 ・ 国連がどのように地球的課題に取り組んでいるか理解ができているか。 ・ 質疑、討論に積極的に参加できているか。
履修の条件
備考 / Notes
リンク先ホームページアドレス

スケジュール / Schedule

回数	授業内容	教室外学習	
		内容	時間の目安
1	【事前学習】 8/5(月) 大崎敬子 国連の概要：オリエンテーション、国連の歴史、国連憲章、機構	授業の初めに紹介される、関連ウェブサイト、参考文献に目を通しておく	120
2	【事前学習】 8/5(月) 大崎敬子 国連の活動：平和と安全、経済社会開発、人権、国連が抱える課題	授業の初めに紹介される、関連ウェブサイト、参考文献に目を通しておく	120
3	【事前学習】 8/6(火) 西村もも子 国連アジェンダ1：国連と安全保障	授業の初めに紹介される、関連ウェブサイト、参考文献に目を通しておく	120
4	【事前学習】 8/6(火) 西村もも子 国連アジェンダ2：国連の平和構築活動	授業の初めに紹介される、関連ウェブサイト参考文献に目を通しておく	120
5	【事前学習】 8/6(火) 安部由紀子 国連アジェンダ3：国連と女性の70年	授業で紹介する関連ウェブサイト、参考文献を読み、授業内容の理解を深める	120
6	【事前学習】 8/7(水) 大崎敬子 国連アジェンダ4：国連の開発戦略、SDGs	授業で紹介する関連ウェブサイト、参考文献を読み、授業内容の理解を深める	120
7	【事前学習】 8/7(水) 大崎敬子 グループディスカッション、発表	授業の初めに紹介される、関連ウェブサイト、参考文献に目を通しておく	120
8	8/26(月) 国連研修1 Theme: UN Diplomacy Topics: Japan's diplomacy through the United Nations Speaker: Permanent Mission of Japan to the UN	ブリーフィング後に用意される復習の時間を使って、その日のブリーフィングの内容の理解を確認する	120
9	8/27(火) 国連研修2 Theme: Political Affairs Speaker: UN DPA 国連研修3 Theme: PKOs Speaker: UN DPKO 国連研修4 Theme: Humanitarian Affairs	ブリーフィング後に用意される復習の時間を使って、その日のブリーフィングの内容の理解を確認する	120
10	8/28(水) 国連研修5 Theme: UN Documents Speaker: UN Library + Prof. Junko Sato 国連研修6 Theme: 文書から見る国連の意思決定過程 Speaker: Prof. Junko Sato 国連研修7 Theme: Development Programme Speaker: UN DP	ブリーフィング後に用意される復習の時間を使って、その日のブリーフィングの内容の理解を確認する	120

スケジュール / Schedule

回数	授業内容	教室外学習	
		内容	時間の目安
11	8/29 (木) 国連研修 8 Theme: Social Affairs Speaker: UN DESA 国連研修 9 Theme: Economic Affairs Speaker: UN DESA 国連研修 10 Theme: Sustainable Environment Speaker: UN DESA	ブリーフィング後に用意される復習の時間を使って、その日のブリーフィングの内容の理解を確認する	120
12	8/30 (金) 国連研修 11 Theme: Children Speaker: UNICEF 国連研修 12 Theme: Gender Speaker: UNWomen 国連研修 13 Theme: Panel Discussion Topics: Women working at the UN	ブリーフィング後に用意される復習の時間を使って、その日のブリーフィングの内容の理解を確認する	120
13	【事後学習】 9/6 (金) 大崎敬子 研修内容のレビュー	講義で紹介されるウェブサイトを使って、レポートに必要な情報、データの検索をする。	120
14	【事後学習】 9/6 (金) 大崎敬子 総括、レポート作成に向けての助言	講義で紹介されるウェブサイトを使って、レポートに必要な情報、データの検索をする。	120
15			120
備考	事前学習8/5～8/7(7コマ)と事後学習9/6(2コマ)の計9コマおよび海外研修8/26～30		

特徴ある授業科目及び遠隔授業の方法	<ul style="list-style-type: none"> ・アクティブ・ラーニング科目 (A科目) ・英語力養成科目 (E科目) ・グローバル科目 (G科目)
-------------------	--